ブル ス パタ ソン (元キリスト教徒 イギリス)

4.7

明:

信仰について答えのない に疲れ、 洋の宗教や部族の宗教の悟りを探し求め、そしてついにイスラムにその答えを 出した真 探求者の 。

目:事新改宗者ムスリムの逸 男性

より: ブル ス パタ ソン

日05 Dec 2009

集日 05 Dec 2009

私は、私のイスラ ムへの旅を皆さんと分かち合う 会を利用したいと思います。そしてこの を分かち合うことによって、あなたの人生の旅のお手 いが出来るのではないかと思います。私たちは皆 う文化、国、宗教を背景に生まれますが、それはしばしば世界を混乱させ を引き起こしているように思われます。事 私たちの周りの世界をよく てみると、 争や 困、犯罪 に まされている国を容易に つけることが出来ます。一体このままみ けなければならないのでしょうか? 私が受けた教育などを ると、私たちが教えられた全てのことが の真 であるなどといかに 信出来るでしょうか?

残念なことに、世界中の大の人は真と向き合いうことよりも、 から逃げれしようとしています。真と向き合うことはよりしいものです。そこで させて下さい。あなたは真に立ち向かいたいですか?十分いですか?それとも他の人たちと同じように、逃げれしますか?

私は何年も前に真 を探求し始めました。私たちの存在の真 を したかったのです。人生 を正 に理解することは いなく、私たちが今日直面している世界中の を解 する でしょう 。私の旅はキリスト教の家族に生まれたところから始まりました。私は を み始め、そ して するようになりましたが、すぐ 足いかなくなりました。司祭は私に"君はただ信

仰しなければならないのだよ"と言いました。しかし を むと、そこに明らかな いや矛盾点を つけました。神は矛盾されているのだろうか? 神は嘘をつかれるのだろうか? もちろんそんなはずはありません!

私はユダヤ教とキリスト教の 典は改 されてしまったに いない、そしてどうやっても ったものから真 を つけ出すことは出来ないと考え、キリスト教から れました。私は 洋の宗教や哲学、特に 教を探求し始めました。そして い 教寺院で瞑想し、 僧たちと しました。 、瞑想は私に心地よい清廉な 分を与えました。しかし は、それが存在の真 に する 私のどの にも答えるものではなかったことです。その代わりに、そのようなことを すことは何か 鹿げているかのように控えられていました。

私は真 の探求のため、世界中の 々な 所を旅しました。部族の宗教や心 主 の考え方など に非常な 味を抱きました。これらの多くの宗教の中に真 を しましたが、それらの宗教 全体が真 であることを受け入れることは出来ませんでした。これは私が最初に始めた キリスト教と同じことでした。

私は全てに真が含まれており、何を信じようが何におうがないのだと考えるようになりました。これはもちろんある意味での逃避です。というのもある人の真はその人のためで、他の人の真は他の人のため、などということは意味をなさないでしょうから?真は一つだけのはずです!

私は混乱に り、床に崩れ落ちて祈りました。"神よ、私は本当に混乱しています。どうぞ私を真 に いて下さい。"そしてこれが、私がイスラ ムを つけた でした。

もちろんイスラ ムのことについて知ってはいましたが、それはただ に西洋世界で耳にしたものでした。私は自分が つけたものに きました。よりクルア ンを みイスラ ムの教えを学ぶにつれ、より多くの真 を つけたのです。イスラ ムとその他の宗教の 著な いは、イスラ ムでは 造者と被造物が 格に分けられていることです。イスラ ムにおいて、私たちは 造者を崇 します。 なことです。しかしながら他の全ての宗教では、ある の被造物への崇 が 出されます。例えば神の化身として人 や石を崇 するのはよく耳にすること

でしょう。言うまでもないことですが、もしあなたが何かを崇 するのであれば全てを造した存在を崇 すべきです。あなたに生命を与え、そしてまたそれを取られる方を。 事 イスラ ムでは神が唯一お赦しにならない罪は、被造物への崇 なのです。

イスラ ムの真 はクルア ンの中に い出されます。クルア ンは人生の教科 のようなものです。その中には全ての に する答えを つけられるでしょう。私にとって、 なった宗教から学んだ全て、それら真 であるに いないと思っていた全てが、ジグソ パズルのように ぴったりと合いました。私は全てのピ スを持っていましたが、ただどのようにそれらを み合わせればよいかを知らなかっただけなのです。

ですから、私はあなたに今こそイスラ ムを考 して きたいと思うのです。本当のイスラムはクルア ンに かれている通りです。西洋が私たちに教えたイスラ ムとは うのです。少なくとも人生についての真 の探求の旅の近道が出来ることでしょう。いずれにしろ、あなたの成功をお祈りします。

この 事のウェブアドレス:

https://www.islamreligion.com/jp/articles/44

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断 を禁じます。